

レクシオン展 2015- 秋

2015年9月19日 [土] - 12月6日 [日]

Parmanent Collection



1. 石垣栄太郎《街》1925/ 油彩、キャンパス / 当館蔵



2. 逸見享《幸福な海女の群》1919/ 木版、紙 / 当館蔵

館蔵品の魅力を季節ごとに展示替えして
ご紹介するコレクション展。今回は、特集2本立て！

特集展示 ①

アメリカ移民の歴史と芸術家たち

特集展示 ②

生誕 120 年 へんみ たかし 逸見享

▶ 掲載用画像については広報担当にお問合せ下さい。

特集展示 ①

アメリカ移民の歴史と芸術家たち

和歌山県は、全国で6番目に多くの海外移住者を送りだした移民県です。明治期より多くの和歌山県人が、ハワイ、アメリカ西海岸、カナダ、オーストラリア、ブラジルなどへ向けて海を渡りました。彼らは、移住先で稼いだお金を故郷へ送金し、当時の地域経済を支えました。また、移住先においては、漁業や農業をはじめ、さまざまな分野の発展に貢献しています。

和歌山県立近代美術館は、特にアメリカ移民の歴史と関わりのある4人の芸術家、石垣栄太郎（いしがき えいたろう /1893-1958/ 太地町出身）、浜地清松（はまじ せいまつ /1885-1947/ 串本町出身）、ヘンリー杉本（へんりー すぎもと /1900-1990/ 和歌山市出身）、保田龍門（やすだ りゅうもん /1891-1965/ 紀の川市出身）の作品を収蔵しています。

石垣、浜地、杉本は、先にアメリカで仕事に従事していた親や兄たちに呼び寄せられて渡米し、働きながら美術を学んで、画家としての道を歩みました。また保田の芸術活動を経済的に支えたのは、カリフォルニアで農業を営んでいた兄でした。彼らの活動は、それぞれが生まれた場所の移民の歴史と深く結びついています。

この特集は、4人の芸術家たちの作品を和歌山県のアメリカ移民の歴史を語る資料とともに展示することで、移民という視点から彼らの芸術活動に光を当て、その意味を再考するものです。



3. 浜地清松《暖炉》1911/ 油彩、キャンバス / 当館蔵



4. ヘンリー杉本《Longing(切望)》1968/ 油彩、キャンバス / 当館蔵



5. 保田龍門《母の像》1915/ 油彩、キャンバス / 当館蔵

- 【主催】 和歌山県立近代美術館、和歌山大学紀州経済史文化史研究所
- 【協力】 太地町歴史資料室、那賀移民史懇話会
- 【助成】 平成27年度文化庁 地域の核となる美術館・博物館支援事業
- 【関連事業】 ギャラリートーク、シンポジウムなど予定



6. ツナ缶「イートウェル・カリフォルニア・マカレル」/ ブリキ缶 / 太地町歴史資料室蔵

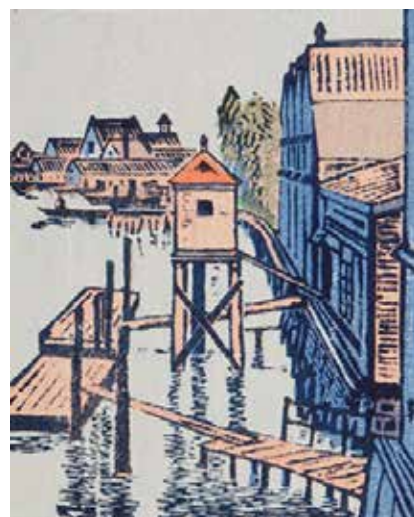
特集展示 ②

へんみ たかし
生誕 120 年 逸見享

逸見享(へんみ たかし /1895~1944)は和歌山市に生まれました。1913(大正2)年、和歌山市立和歌山商業学校を卒業すると上京、ライオン歯磨本舗小林商店に就職しました。1915(大正4)年、同郷で3学年先輩だった田中恭吉の遺作展覧会を東京・日比谷美術館で見て感銘を受け、1916(大正5)年に、詩人の大手拓次(おおてたくじ)が小林商店広告部の文案係として就職してくると田中の影響を強く感じさせる詩画集を共に刊行するようになりました。

1919(大正8)年、第1回日本創作版画協会展が開催されると《森田氏の顔》《幸福な海女の群》を出品し、入選。版画家としての活動が始まります。以後、同会や日本版画協会を中心に木版画の発表を続けます。また『詩と版画』などの創作版画誌にも数多く作品を寄せました。

今回は館蔵品を中心に逸見享の木版画約60点を展示し、詩情ゆたかな作品の数々を紹介します。



7. 逸見享『水韻譜』(アオイ書房刊)より
1942/ 木版、冊子 / 当館蔵



8. 逸見享《サボテンのある風景》1932/ 木版、紙 / 当館蔵

開催概要

会場	和歌山県立近代美術館 1階展示室
会期	2015年9月19日(土)~12月6日(日)
開館時間	9時30分~17時(入場は16時30分まで)
休館日	月曜日(ただし9月21日、10月12日、11月23日は開館し、9月24日、10月13日、11月24日休館)
観覧料	一般 340(270)円、大学生 230(180)円 ()内は20名以上の団体料金

- *高校生以下、65歳以上、障がい者、県内に在学中の外国人留学生は無料
- *毎月第4土曜日は「紀陽文化財団の日」として大学生無料
- *関西文化の日(11月14日、15日)は無料

【同時開催】

ここだけの日本画

【会期】9月11日(金)~11月3日(火・祝)

【会場】2階展示室

和歌山県立近代美術館

学芸担当：奥村一郎・井上芳子 広報担当：島

〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14

TEL 073-436-8690 (代表)

FAX 073-436-1337

E-MAIL moma_w@future.ocn.ne.jp

WEB <http://www.momaw.jp/>